金沢市議会議員
森かずとし
Kazutoshi Mori's Website

２０１０年第１回定例当初議会　３月議会　　代表質問要旨

変わらぬご支援に感謝申し上げます。傍聴ありがとうございます。

森　一敏

１．新年度予算ならびに事業案に関して

・この一年半を振り返り、本市としてとりくんできた緊急経済対策や雇用対策、さらには生活支援対策の効果についていかなる所感をもつか。

・困難な歳入予算編成をどう自己評価されているのか、国の地方財政計画の構造をどのように受け止めているのか伺う。

・従来から地方が求めてきた地方共有税の構想とも併せ、地域主権の財政的基礎である税源移譲の今後のあり方について、市長の所見を伺う。

・新設の中小企業雇用促進助成金制度が新規採用拡大に寄与するには、就労支援事業との有機的結合の必要がある。制度運用に対する考えを聞く。

・石川労働局が昨年末にこのワンストップサービスを試行した際に、どのような課題を持ち帰ったのか。また、本庁における年末相談事業で、ワンストップサービス努力の評価を聞く。

　新年度も年間通したワンストップ相談体制を構築せよ。

・是非とも水道料金の引き下げを実現せよ。市長の決意を改めて尋ねる。供給単価引き下げが本市上水道会計に及ぼす影響額がどれほどに見積もられるのか。

・日仏自治体交流会議に伴い、音楽分野での交流も今後企画してはいかがか。また、観光交流都市交流では、小澤征爾氏率いるサイトウ・キネン・オーケストラと井上道義氏率いるオーケストラアンサンブル金沢との協演もどうか。所感を聞く。

・１１億円余りを投じて行われる金沢歌劇座の改良改修によって、どのような舞台機能の向上が実現するのか、設計に意見集約は反映されているのか聞く。さらには、三施設の一体運営を規定する金沢市芸術文化ホール条例の制定によって、施設運営がどのように高められるのか。

・ヒロシマ原爆展企画の端緒になった平和市長会議への加盟と本市での原爆展開催に込められた山出市長の思いを聞く。また、ユネスコスクールを推進する浅香教育長には、ヒロシマ原爆展に連動した学校現場の平和教育実践へのエールも送って頂きたい。

２．連帯経済について

・こうした地域の連帯経済の考え方について所見を伺う。

・ＮＰＯバンクが成長し、地域の連帯経済の一翼を担うために、本市行政としても施策との連携を通じた協働について見解を聞く。

３．北陸鉄道鉄道線存続に関して

・石川線・浅野川線存続に関わる真意を聞きたい。法定協議会参加の道筋を明確にせよ。

４．災害からの教訓について

（１）主計町浸水被害の検証と再発防止策について

・主計町周辺地域を対象にする浸水対策基本調査は、いかなる目的にもとづき、どのような方法で行われるのか。また、その中で地元が求める逆流による被害検証は行われるのか。

　実効性ある再発防止のために、被災地住民には説明責任を尽くし、信頼関係の醸成に努めよ。

（２）上山町土砂崩れの検証と再発防止策について

・森林法にもとづく林地開発許可とその更新時、県にあっていかなる調査実態にあったのか。さらには、その際に本市としてどのような意見を述べてきているのか明らかにせよ。
　その上で、現在稼働を停止している採石場の今後について、慎重なる対応を求めておく。

５．全国学力到達度抽出調査に関して

・本市において国調査の抽出率はどれほどになるのか、国が求めないデータについてどのように扱われるのか答えよ。併せて、この抽出調査への切り替えは、どのような意図の下で行われたと受けとめているのか、教育長の認識を尋ねる。
・教育固有の営みに、行政調査を教育の一環として援用することで、教育活動との不整合を起こしているのではないか、教育長の考えを聞く。
・大胆なスクラップアンドビルドを敢行せよ。移行的措置であり、学校教育金沢モデルの再検討を通じ、少なくとも、次年度調査問題の希望利用が残ったとしても、参加は見合わせるべきだ。教育長の所見を聞く。

６．公立大学法人金沢美術工芸大学中期目標について

・中期目標の設定とそれに対応する法人初年度歳入予算編成に当たって、財務の基本とした考え方は何であったのを聞く。
・公立大学法人金沢美大にあって、譲れないものは一体何か、そして大学の明日にかける思いを学長から聞きたい。
・市民共有財産である金沢美大を公立大学法人として独立させる側に立つ山出市長に、新生美大に対するはなむけの言葉を尋ねる。